

持続発展教育を学校教育の場で推進する場合、基礎・基本学力と総合的な学習のような応用的学力の両方がバランスよく進められてこそ、未来を生き抜く世代を育てることになります。しかし、多くの学校教育の場では持続発展教育Ⅱ総合的な学習としての国際理解教育や環境教育、人権教育など理解されているのが現状です。今回は持続発展教育を進める学力のうち、基礎基本である読解力について取り上げました。新学習指導要領では読解力や新聞の活用が強調されています。持続発展教育の上で重要な基礎学力の重要性、とりわけ読解力の進め方について、文部科学省、学校、新聞社の多面的な報告を受けて考えていきたいと思えます。ご多忙の時期ですが、多くの学校教育関係者の皆さんの参加をお待ちしています。



日時
場所

2010年3月13日(土) 13:00
16:00
河北新報社・1Fホール

主催／仙台広域圏ESD・RCE運営委員会
共催／宮城教育大学・河北新報社

プログラム

第Ⅰ部 13:00 ▶ 14:30

趣旨説明 『持続発展教育と新聞活用』

宮城教育大学学長

基調報告 『基礎的・基本的な知識・技能と
思考力・判断力・表現力等の
バランスのとれた育成について』

講師：文部科学省 初等中等教育局
教育課程課 専門官 中安 史明氏

第Ⅱ部 14:45 ▶ 16:00

『新聞活用・読解力の育成』

① 実践報告 宮城教育大学附属小学校の実践

② 討論 司会：見上 一幸

コメンテーター：河北新報社／小中学校校長
大学教員／教育委員会

『持続発展教育と新聞活用』

第2回 仙台広域圏RCE・ESDグローバルセミナー

↓ 参加申込み 締切:3月6日 下記を明記の上、メールがファックスにてお送り下さい。 ↓

メールアドレス kenkyo@adm.miyakyo-u.ac.jp

FAX番号 022-214-3342

所属	
住所	
氏名	
メールアドレス	